



2022年8月10日

各 位

会 社 名 ニューラルポケット株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 重松 路威
(コード番号：4056 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役 CFO 種 良典
(TEL 03-5157-2345)

営業外損失、特別損失の計上及び連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日発表の2022年12月期第2四半期連結累計期間（2022年1月1日～2022年6月30日）の連結決算において、下記の通り営業外損失及び特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。また、上記に伴い、2022年5月13日に開示いたしました2022年12月期通期連結業績予想を修正しましたので、お知らせいたします。

1. 特別損失の発生

当社は、マンションサイネージ事業を今後の成長領域と捉え、2021年11月に株式会社フォーカスチャネル、2022年2月に株式会社ネットテンを買収しました。当社によるフォーカスチャネル社の取得時点での事業計画では、マンションサイネージ広告事業から生じる超過収益力として、のれんを計上しておりました。その後、グループ全体の効率的な経営資源の配分を考える中、シナジー創出を加速するため、2022年8月1日を効力発生日とするネットテン社によるフォーカスチャネル社の吸収合併を行い、事業統合を実施致しました。

その結果、フォーカスチャネル社の取得時の当初計画との乖離が発生したため、減損損失624百万円を計上しております。これに伴うキャッシュ・フローへの影響はありません。なお、のれんの回収可能価額は、フォーカスチャネル社のマンションサイネージ広告事業のみを源泉とする当初事業計画に基づいた使用価値により測定しております。

なお、経営統合等を通じて、マンションサイネージ事業は、今後の飛躍に向けて、引き続き事業を推進してまいります。

2. 営業外損失の発生

当社は、匿名組合投資損失13百万円を営業外損失に計上いたしました。これは連結子会社のネットテン社が当社株式取得以前より保有していた金融商品に関連して発生し、今後発生の見込みはありません。なお、これに伴う業績予想及びキャッシュ・フローへの影響はありません。

3. 当期の連結業績予想数値の修正（2022年1月1日～2022年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	(百万円) 3,200	(百万円) 20	(百万円) 5	(百万円) 2	(円銭) 0.13
今回修正予想（B）	3,200	20	5	△622	△43.50
増減額（B-A）	-	-	-	△624	△43.63
増減率（%）	-	-	-	-	-
（参考）前期実績 （2021年12月期）	1,010	20	13	11	0.79

4. 連結業績予想修正の理由

当社は、上記の特別損失の発生を踏まえ、2022年5月13日に開示いたしました2022年12月期連結業績予想数値を修正いたします。修正後においても、売上高、営業利益、経常利益に変更はありません。また、当社のキャッシュ創出力を計る粗利率は高い収益性を維持しております。加えて、今期の特別損失の計上は、来期以降の収益性の向上に貢献すると考えており、今後もグループ全体の収益性の更なる強化を推進してまいります。

なお、経営統合に伴う今後の成長戦略等については、2022年8月10日に開示いたしました「2022年12月期第2四半期決算説明資料」もご参照ください。

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。